

社会保障委員会 NEWS

発行：社保委員会事務局

■仮設健康相談会（3回目）多賀城公園仮設住宅（163戸）20名診察

仮設住宅での健康相談会、第3回目は21日に多賀城でもっとも大きい多賀城公園の仮設集会所で7月14日開催されました。医師は山田副院長・隅田医師、看護師は佐藤良看護副部長・6階2名・ICU1名の4名、コメディカルは検査2名につばさ・金田社長、友の会からは斉藤会長、事務2名に医学生1名が参加しました。



いつもの通り、開始時間前から6名の方が来場。麦茶を飲みながら、お待ちいただきました。医師、看護師の来場後は、次々と入居者の方が来られて、最終的には20名の方がお出でになりました。

会場は、大変大きな集会所でスタッフ・来場者あわせて30名を超えても、ゆったりできるほどのスペースがありました。前日には、石川さゆりがきて歌っていったそうです。



<気になる入居者さんへは受診を促す>

20名の来場者のうち、最高血圧150以上の方が10名でしたが、うち7名は通院服薬中と、これまでの仮設に比べて通院中の方が多い印象でした。中には、避難所生活で血圧が高くなったような気がして心配で来られた方、避難中に甲状腺異常を指摘されて心配で来られた方、など病院への早期受診を促しました。また、夫が車いす生活でトイレに行くのが大変で援助が必要そうな方もおり、介護福祉課へも後日連絡対応しました。

<気になる入居者さん>

- ・60代男性：避難所では下痢が続いていた。3月末は39℃の熱が出たがその後37℃の熱が続いている。他院かかりつけ。早めの受診とかかりつけ医師への相談を促す。
- ・70代男性：左前胸部脂肪腫疑い。先日から膿みが出るようになった。形成外科・皮膚科受診を促す。
- ・70代女性：眠れない、夜中に何度も目覚めるなど睡眠障害を強く訴える。通院歴無し。早期の受診を促す。
- ・震災で津波におぼれて、避難所では血圧200を超えていた。薬は流されて飲んでいない。かかりつけ医は再会していることから早期受診を促した。

<参加スタッフの感想>

- ・当院の診療体制表と周辺の開業医の地図があると受診促進の際によい。（医師）
- ・週1回65歳以上の方対象に企画があるようですが、年齢制限せずにいろいろな世代の交流をはかったほうが良いと思った。（看護師）
- ・仮設住宅は外見は広く見えたが、中は狭いと思った。雨の吹き込みがひどいと言っていた。（看護師）
- ・坂病院には避難所ですごく世話になったので今日はお礼を言いに来た、という方がいた。（コメディカル）

<保健婦さんも一緒に訪問>

来場者の相談終了後、岡山市から多賀城市に応援生きている保健婦さんの要請で、気になるお宅を3件訪問しましたが、今回は皆さんお留守でした。

<今後の仮設健康相談会の日程>

7/28多賀城・高橋仮設 8/4塩釜・伊保石仮設 8/11多賀城・山王仮設
8/18多賀城・城南仮設 8/20（土）七ヶ浜・学習センター仮設 8/25多賀城・多賀城公園仮設